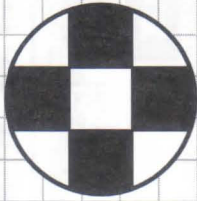


一般社団法人全日本囲碁協会機関紙



日本の碁

平成 27 年 3 月 20 日発行

第 7 号

大盛況

全碁協設立記念大会



数以上を占める全碁協ならではの風景となりました。申請段級位別に強豪から初心者までを7クラスに分け、各クラス内では総互先。持ち時間40分、切れ負けルール。4回打ってスイス方式での順位決定です。

入賞は各クラス4位まで。用意した表彰状と賞品に、協賛各社から寄贈された景品を加え、菊池康郎理事長、及川尚大会実行委員長から手渡され、大盛況のうちに幕を閉じました。

今回の大会は暫定ランクによるものでしたが、その結果を受けて「全碁協認定統一ランキング」が公表されました。全国的な強豪として知られる井場悠史、鮫島一郎の両氏がランク7。Aクラス優勝の坂本龍之介氏はランク12です。ランク間の差はどれくらいか、ランクの昇降はどうするのかに関して、次号で詳しく発表します。

各クラス優勝者

A、坂本龍之介
B、ラファイフ・シドキ

C、中村英隆

D、榎興八

E、荒井幹太

F、西尾千智

後援

読売新聞社

協賛

ロッテ製菓

アサヒビール

アサヒ飲料

ユーキャン

ユーキャン囲碁学園

誠文堂新光社

ホテル花月園



菊池理事長と坂本龍之介氏

会 員 名 簿

2月末現在、順不同。

正 会 員

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--|---|---|---|---|---|---|--------------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|---|---|---------------------------------------|---|--|--|---|--|--|--|---|---|---|---------------------------------|---|---|--|--|--|---|
| 菊池康郎【緑星囲碁学園】
(全日本囲碁協会代表理事)
東京都中野区
03(3360)1555 | 塩崎泰朗【東山囲碁サロン】
(全日本囲碁協会顧問)
東京都目黒区
03(3713)4800 | 山口晋【前下北沢囲碁センターオーナー】
(全日本囲碁協会理事)
東京都世田谷区
03(3429)8257 | 内久根孝一【いずみ囲碁ジャパン】
(全日本囲碁協会理事)
東京都中央区
03(5202)6093 | 藤崎三佐雄【津田沼囲碁クラブ】
(全日本囲碁協会理事)
千葉県習志野市
0474(75)5255 | 相場一宏【囲碁ライター協会名誉会長】
(全日本囲碁協会理事)
茨城県つくばみらい市
0297(58)8254 | 桑原青人【基席秀策】
(全日本囲碁協会理事)
東京都新宿区
03(3232)8745 | 滝沢千晴【新宿囲碁センター】
(全日本囲碁協会監事)
東京都新宿区
03(3349)4977 | 平田信子【平田碁会所】
埼玉県蕨市
048(431)8496 | 須崎善治【丈和】
東京都東村山市
0423(95)4635 | 堤加容子【燦々】
東京都国立市
0425(76)5591 | 広瀬恵一【囲碁サロン欄柯】
東京都目黒区
03(3715)8610 | 牛山修【囲碁サロン道玄坂】
東京都渋谷区
03(3780)3691 | 及川尚【囲碁サロン絆】
東京都杉並区
03(6768)1511 | 大沢完治【囲碁サロンさいたま】
さいたま市中央区
048(857)1811 | 古長俊雄【日本橋本町囲碁サロン】
東京都中央区
03(3639)1811 | 樋口純一郎【囲碁クラブ南越ヶ谷】
埼玉県越谷市
048(988)9646 | 高垣厚樹【梅田囲碁センター】
大阪市北区
06(6311)4739 | 荻野順一【囲碁サロンねこのかお】
東京都大田区
03(6410)6959 | 須見半【屋久島囲碁協会】
鹿児島県屋久島町
0997(47)2338 | 石嶺真雄【浦添囲碁会館】
沖縄県浦添市
098(879)4211 | 仲山泰裕【荻窪駅前囲碁クラブ】
東京都杉並区
03(5397)1523 | 喜代田高明【人形町囲碁クラブ】
東京都中央区
03(3662)7951 | 根本明【ネット碁会所石音】
東京都中野区
03(3369)6785 | 三村皖英【囲碁サロン市川天元】
047(326)5601 | 大橋憲昭【谷中こども囲碁教室】
東京都台東区
03(3821)5063 | 新城衛【IGO研究所】
東京都千代田区
080(3095)6916 | 江沢俊彦【下北沢囲碁会館】
東京都世田谷区
03(3413)4865 | 蒲原久博【GONET囲碁サロン】
千葉県松戸市
047(362)1758 | 河合盛彦【南戸塚囲碁クラブ】
神奈川県横浜市戸塚区
048(435)5115 | 平山重松【宇宙棋院】
神奈川県横浜市西区
045(323)1515 |
|---|--|---|---|---|---|---|---|--------------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|---|---|---------------------------------------|---|--|--|---|--|--|--|---|---|---|---------------------------------|---|---|--|--|--|---|

山崎洋一【囲碁サロン豪徳寺】

東京都世田谷区

03(3426)5219

鮫島一郎【鮫島一郎囲碁教室】

東京都西東京市

042(450)6626

府川浩二【横浜本因坊手談】

神奈川県横浜市中区

045(662)3855

北原直美【囲碁サロン優基】

埼玉県蕨市

048(444)3003

大津守史【白山囲碁倶楽部】

東京都文京区

03(3811)4417

斉藤收二【大石庵囲碁サロン】

栃木県那須塩原市

0287(35)4136

井場悠史【STARTUP IGO】

東京都新宿区

090(6012)3203

犬目高明【松戸囲碁会館】

千葉県松戸市

047(368)1930

高尾吉弘【源智囲碁センター】

長野県松本市

0263(33)3775

賛助会員

住友生命保険相互会社

門奈玲子

野口雅人

内野真理

坊野恭子

吉田慎次郎

藤森昭治

平田興

川村麻紗子

村上深

政光順二

片寄一

宮越義昭

富田常治

中村英隆

室孝

及川周介

田中陸彬

田浦直

水島章隆

中沢忠義

網島登喜雄

井村強

三浦正俊

足立守男

榊原瑞夫

井上信之

前川則夫

増田得神

後藤人三

伊藤清志

坂上隆昭

仲田晴之介

島田直樹

松林創

溝田保仁

吉満博

飯塚あい

出口雄司

浦壁伸周

賛助会員

松本昭男

香山由志子

青木勝

今井速人

光井一矢

久保田とし子

永瀬フミ子

曾我部敏行

秋山文平

柴田正男

ヴェルナー・マコヴィツキ

上村宜彦

鹿島宏紀

小若厚生

今井大介

中田良知

沢村義明

水島和実

吹上博之

堀内和一朗

福井三男

今井俊介

川上昌祐

植木真澄

秋元昌彦

高橋康美

種井元治

小泉秀行

大島次夫

井上朋美

神谷正和

信永恕平

宮部悠雄

川口敏雄

仲山栄一

岩佐竹治

工藤康夫

雀部菊夫

和島瑛伍

山本茂正

佐藤隆義

加藤昌之

林喬

ラファイ・シドキ

平野ゆかり

坂本規博

富所道子

木下智陽

田村龍一

下谷明

大場光男

高橋俊光

参田峰秋

渡辺正徳

鈴木哲

永代和盛

平岡真樹郎 深田豊次 笠井孝彦 藪下隆男 吉野雄介 日下律子 田中典明 宮地昭夫 藤井直樹 嵐田研 池松正之 広瀬保博 杜本雅信 マレ・テュエリ 岡部陽二 後藤輝道 村木広三 鎌須賀秀樹 谷口輝時 吹上敏光 関進之 石部允 高橋弘一 滝島守夫 田中徳雄 柴沼久子 坂本龍之介 村山美二 羽田野穂子 清家礼子 諸留光男 吉田晴夫 山田鉄雄

堀口正平 紙谷勝次 石塚政司 K・Y 中村哲啓 東村謙 海保義昭 萩原美恵子 鈴木徹 中島正博 坂田茂樹 永野邦夫 上田大介 白光弘昌 伊藤桂次 成瀬喜久子 服部雅子 高橋英二 高本正 半田康 小林泰夏 石井基之 松久保和代 古畑和三 長谷部邦子 塚田ソノ 杉野美枝 末田一豊 首藤敬子 木村和子 江創文臣 小林真綾

全碁協の三本柱

設立大会を終えて一つの山を越えた全碁協ですが、次々と目標を立てて挑戦していきます。

一つは、正会員を中心にした囲碁普及で、さらに会員数がふえ、横のつながりが密接になれば、新しい企画が考えられるでしょう。

一つは、全碁協ランキングの確立です。現在の段級位は、実力表示と遠く離れたものになっています。そのため、各碁席では独自の点数制を採用していますが、それも内部調整に役立っていますが、それとの比較はできない状態です。全碁協のランキングは全国を見据え、各県の協力を得て統一ランキングを設定しようというものです。現に、その第一歩として長崎県での全碁協大会が決まっています。

そしてもう一つは、小中学校での正課に囲碁を採用してもらうことです。これも、10万人規模の署名運動を行う予定で、いまその準備を着々と整えつつあります。

以上が当面の課題三本柱です。

平田碁会所

蕨（わらび）市駅前

蕨駅西口下車1分

☎〇四八・四三二・一八四九〇

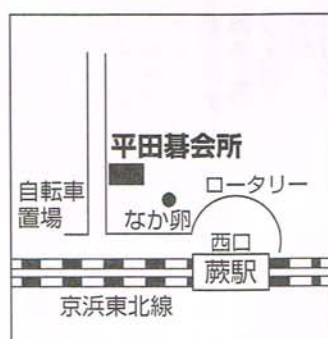
■碁盤 四〇面

■自由対局

特長は

家庭的な

ことです



父から娘へと



桑原(袴) 陽子六段もここから巣立った

一九四五年八月一五日、晴。関東一円は見渡すかぎりの焼野原。この日、横浜で終戦を迎えた中学生の少女がいました。空襲を恐れていたのも暗闇のなかで寝起きしていたのに、この夜からは灯りのもとで暮らせるのです。港町のそこここに灯がともり、これから何かが変わると思いました。

確かに変わりましたが、それは少女の父の失職から始まりました。

父は警察の仕事をしていたのですが、進駐軍との関係から職を続け

ることができなくなったのです。

一家が横浜を離れ、流れついたのは中仙道の宿場町、まだ田んぼや畠の点在する蔵市でした。蔵は今でも日本一小さな市です。デパートもありません。でもそれを逆手にとって、まちには長い商店街がありますし、駅周辺も活発で、住み良いまちに成長しています。

我が家は駅に隣接していて、これが幸いしました。戦後のこととて娯楽も少ないなかで、父はここに将棋道場を開きました。遠慮がちに置いた碁盤にも客がつきまじうになりました。少しずつ少しずつ碁盤を増やしていきました。

終戦から三年を経過し、生活ができるようになりました。成長した少女は一段と可愛くなっていました。娘が店に顔を出すと、店の空気が明るくなりました。娘の特技は客の名前と顔を一致させて、一度で覚えてしまうことでした。しばらくぶりで来る客にも、〇〇さん元気でしたの?、と声をかけて驚かれました。その娘が、

今の席亭、私、信子です。門前の小僧で碁の打ちかたを少しずつ覚え、今では私と碁を打ちたいという方もたまには来るんですよ。

五〇年前、一九六六年に父が亡くなりました。碁会所の運営はごく自然に私に移りました。県を代表する打ち手も沢山集まりました。今でも数名は研究会を開いたりしています。最近は少し横着をしています。一年に数回は碁会を開いて、勝負の醍醐味とか昇段の喜びを味わってもらったりしました。

子どもの来るのは楽しみです。子どもほんとに可愛い。だから子どもの食べものや飲みものは、いつでも用意してあります。各種大会で賞状を手にする子には、お客様も一諸になつて応援してくれています。

子どもたちはすぐに大きくなって、なかには宮崎龍太郎七段がいます。毎日学校帰りに寄っては、御父上を迎えにくるまで碁会所の高段者の胸を借りていました。どの方とも、五百局くらいは打ったと思います。

小学生日本一となり、プロになり、七段となつてお電話をいただいたときは、胸の詰まるほど嬉しく思いました。最近ではNHKのドラゴン先生としてテレビ出演を果されました。お姉さんの志摩子先生も、よくいらしてくださいました。

二〇年前、一九九四年に火災に遭いました。全焼。その日のうちにお客様が立ち上がってくださった。見舞に来てくださった方の住所の確認から始まり、飯店舗を見つけて、あつという間に寄附を集め、再開までの仮営業が始まりました。この熱意に元気づけられて、もとの場所に四〇面を備えた店舗を建設することができました。お客様は一人も欠けることなく戻りました。

いろいろありましたが、碁を通してここまでお客様と一体でこられたことを誇りとし、これからは健康の続くかぎり囲碁界のために頑張つて、一生の残りの時間を楽しみたいと思っています。

これが、可愛かった少女の物語です。

囲碁の医学的効用

東京都立神経病院 飯塚 あい



こんにちは、脳神経内科医の飯塚あいです。先日、全碁協が主催した初めての大会に参加させていただきました。幅広い年代の方が多勢参加され、大盛況となりましたね。大会運営委員のみなさま、参加者のみなさま、本当にお疲れさまでした。

さて今回は、「囲碁を打つ時の体の動き」が健康にどういった影響をもたらすかについて述べたいと思います。囲碁を打つためには、主に三つの動作が関係してきます。一つ目は上半身の動作、二つ目は下半身の動作、そして三つ目が体幹の動作です。今回は、主に囲碁ならではの上半身の動作に

関して述べたいと思います。

囲碁を打つための上半身の動作とは、石を指先で持ち、腕を持ち上げ、碁盤の正しい位置に石を置くという動作です。みなさまはこの動作を何気なく行っていると思いますが、実はかなり高度な能力を必要とします。この一連の動作には、指先き、手の平、手首、前腕、上腕などのあらゆる筋肉が使われています。これをスムーズに行うためには、筋肉だけでなく脳の働きが重要になってくるのです。

筋肉を動かすためには、まず脳が「動け！」と指令を出す必要があります。そしてその指令は神経を伝い、体の各々の部位に伝達されます。このしくみは、実は非常に複雑であり、様々な脳の部位が関係してきます。そのため、筋肉を動かすためには脳の働きがとても重要なのです。しかし、脳だけが頑張ったのでは筋肉を動かすことができません。情報を受け取る筋肉自体が弱っていても、体を動

かすことは難しいのです。

会社のしくみで例えてみましょう。脳が上司、筋肉が部下だとしたら、上司が部下にいくら命令したとしても部下が実際に動かなければ仕事は完遂できませんよね。反対に、いくら部下が頑張ったとしても、上司の命令がしつかりしなければ、会社としては円滑に機能できなくなってしまう。このように、脳と筋肉は連動することが非常に重要なのです。

今日では、上半身を動かすことが認知症の予防に有効という研究が進められています。単純な運動ではやる気が起きないかもしれないが、囲碁を楽しむためとなればやる気が出ると思いませんか。

下半身の運動というのは、自分の足で碁会所や囲碁教室、大会などに赴くことです。歩行が認知症の予防に有効ということはすでに証明されています。また、体幹とは姿勢を維持する胸、腹、背中などを示します。囲碁を打つために

出かけたり、姿勢を維持するだけでも健康への第一歩なのです。

筋肉は使わなければ衰えてしまいます。そして、先ほど証明したように、筋肉と脳は連動しているわけですから、どちらか一方が弱ればもう一方にも影響を及ぼします。長いあいだ体を動かさずにじっとしていると、脳と筋肉の機能が弱って「廃用症候群」という寝たきりの状態をもたらす危険性が高いのです。こういった疾患の予防、日常生活に直結する能力の向上にも、囲碁は役立つと強く感じており、私の研究では手先の器用さ「日常生活の動作」なども調査しているところです。

脳の左側は右半身を、脳の右側は左半身を司ります。理想は左右両方の脳を活性化することですから、みなさまも囲碁を打つ時に、たまには利き手ではなく反対の手で打ってみてください。もしかしたら脳に良い影響をもたらして、一目強くなるかもしれませんよ！

囲碁中盤歩

光井 一矢

初代本因坊（六）

囲碁史会会員



秀吉と算砂のかかわりは囲碁界

の史料にはあるが、これも信長と同じく信頼のおける史料にはないのでなんともいえない。ただし、秀吉が囲碁を嗜んだことは公家の日記等確実な史料によって確認できる。

『坐隠談叢』や『伝信録』等の囲碁界の史料に、秀吉が算砂に朱印状を授けたことが記録されているが、これが後生の偽造である可

能性が高いとされている。

朱印状の内容をわかりやすくまとめる。

秀吉が囲碁大会を催し、本因坊等多数の碁打が参加し、本因坊が優勝した。皆是本因坊に定先で打つこと。ただし仙也は本因坊の師匠であるから互先で打つこと。

『伝信録』は一七〇六年に五世本因坊道知（当時十七歳）が編んだ家元伝書（道知の後見人の三世井上因碩と弟子たちが編んだものともされる）。いくつもの伝書が書き継がれているが、この時代までのことがらは『伝信録』の内容が踏襲されている。

秀吉の朱印状は現物がなく、『伝信録』をはじめ、林家の記録『家康雑記』などに写しがあるのみです。

読み下し文を紹介しておく。「碁打ち共の事、互先余多くこれ有る由聞き召される、ついでに、

勝負相糺さるる為、今度御前に於て鹿塩、利玄、樹斎、山内、庄林召し出され、打たされ候の処、本因坊盤数これに勝ち候、就いては右の者共、向後定先たるべしの由仰せ出でられるの條、この旨相守り碁の法度申し付くべく候（中略）、但し仙也儀は師匠の事に候間、互先たるべき者也」

互先と称する碁打ちが多いと聞いたので、本当の力を見るため、こんど秀吉公の御前に鹿塩、利玄、樹斎、山内、庄林ら呼び、打たせたところ、本因坊が最も多く勝った。ついでにこれから右の者は本因坊に定先で打つようと秀吉公のおおせがあつた。これをしっかり守り、碁打ちの決まりとするように。ただし仙也は本因坊の師匠なので互先でよい。

秀吉と算砂、囲碁に関するものはこの朱印状が有名であり、織田信長と同様、秀吉の囲碁のはなし

は伝説、偽造であり、信用できるものは徳川家康のものだけとされているが、秀吉にも資料の中に囲碁を打ったというものがある。とはいっても家康ほど多くはなく、ごく少ない内容である。



秀吉の囲碁逸話では「太閤碁」というものがある。初手を天元に打ち、その後を真似して打つ（いわゆるマネ碁）というものである。秀吉の関係では甥で関白となつた豊臣秀次は囲碁や将棋に興味があり、歌や茶など文化人と多くの交流があり。算砂もその一人だったようである。

武将では、昨年、大河ドラマになつた軍師黒田官兵衛（如水）は朝鮮の陣でも浅野長政（長政は家康ともよく碁を打つたことは以前に述べた）と碁を打っており、石田三成はその怠慢を秀吉に報告したという話もある。

ちよつと道草

囲碁川柳

碁柳会12月例会から

美人杯競うは石の

石の美しさ(草柳)

昨年11月に「勝負美人杯」戦がおこなわれ、大盛況だったそうです。容姿ではなく石の美しさを競うがずですが、下句で悪口多し。あつかましさに神も呆れる、とか、正式名称元美人杯、とか。参加者にソースカンを食いそうです。

兼題は「楽」でした。作りやすかつたらしく、名句迷句続々。

あらベア碁お楽しみねと

妻がいい(裕石)

言葉の調子で夫婦の仲がわかります。その鼻歌に疑いかけて、なら親密。チャンスはないとお見通しです、なら放任。空気のような仲になりけり、となれば冷淡。

片付ける手つきも楽し

勝ち碁あと(花六)

急いで石を碁筒に入れません。ゆつくりゆつくり余韻楽しむ、人が多そう。石を仕舞い終っても、盤まで拭いてお茶まで入れて、まだ楽しんでます。

碁に散歩昼寝に晩酌

楽隠居(ぐずみ)

いい御身分ですね。そういう人にわたしなりたいたい、とあこがれる人がいれば、今の暮らしもそんな気がする、と呑気な人もいます。ただし。楽隠居碁を打つときは楽でなし(草柳)、のは確かでしょうね。

極楽で欲しい碁仇

酒の友(爛僧)

作者が付けた下句は、地獄の方が退屈でない、ですが、極楽に行けますかねえ、と全面否定されています。

楽勝の碁に楽観が

邪魔をする(昭圭)

ホントに楽勝の形勢ですかね。樂觀へ隅の魔物が睨んでる、のですよ。樂觀やがて落胆になり、でなければいいのですが……。

1月例会より

ちよつと待て次の一手と

崖の上(酔楽)

注意はしたぞあととはお好きに、とか、マツタはいけない飛び込ませよう、とか、みんなけつこう冷めたいのです。

いい手だね誉められたのは

石持つ手(良子)

盤上の手段ではなく、石を打つ手を誉められて困っています。語調からして誉めたのは男ですが、誉められたのが男性なら、いやいやわたし

はノンケ(同性愛趣味なし)なんです、と逃げるでしょうし、ノンキな

女性なら、悪手と言われ手を握られた、になるかも知れません。悪手と握手は音が同じですものね。

兼題は「冬」。豊作でした。

お年玉と盤で孫待つ

冬休み(一剣)

碁を覚えたと嬉しい便り、ですが、ルールは夏に教えておいた、のです。そしてしだいに、お年玉増え置き石はへる、となることでしょう。

囲碁覚え冬眠できない

熊夫婦(ぐずみ)

熊の冬眠は一頭ずつ別ですが、そこは川柳。寝惚けまなこで石の取りっこ、をしています、十分に休息をとっていないと、クマツタクマツタ夏どうしよう、となつてしまいます。

冬陽あび負け碁の石を

洗うザル(こすみ)

負け癖を流すため、ザルがザルで石を洗っている風景です。いい石なら、冷水は駄目温水がよし、と心配している人もいます。

越冬隊荷物の中に

囲碁セット(旬之介)

運搬中に、白石を雪に落として大騒ぎ、になるかもしれません。越冬隊はむろん南極越冬隊です。盤石があればあとは、ダッチワイフと酒とカンヅメ、が欲しくなる人もいそうです。

百年の碁聖静かに

逝った冬(斜凡)

呉清源師が百歳で逝去されました。語り伝えよ昭和の伝説、合掌だけで沈黙のとき、などと、みな神妙です。道策、丈和、秀策に並び、進歩の速い現代でも、あと五十年越える人なし、でしょう。

編集後記

設立記念大会も成功裡に終わって、全碁協の歩みも一気に前進した。会員数の増大は目を見張るばかりとなり、動けば進むことが実証されている。

次の目標は、学校教育に囲碁を取り入れさせることが第一。普及の基礎を築くため、会員の方々には最大級の協力をお願いし、署名運動を盛り上げようではないか。

『日本の碁』

第7号

発行人 菊池康郎

編集人 相場一宏

発行所 全日本囲碁協会

〒160-0021

東京都新宿区歌舞伎町一―二四―二

西武ビル六F

印刷所 あるふあプラス

〒169-0075

東京都新宿区高田馬場一―二九―三〇三(三二〇九)八〇一一